

# 和木町家庭学習の手引き

和木小中学年用

家庭学習とは『宿題＋自主学習』です。

## 1 家庭学習を始める前に気をつけること

家庭での学習時間の目安は、**40分** じゃぞ！



- (1) 学習を始める時こくと時間をきめましょう。  
学習の時間のめやすは、40分以上です。
- (2) 学習にひつようないものをかた付け、<sup>つくえ</sup>机の上を<sup>せいり</sup>整理し、ひつようなものをそろえましょう。
- (3) 食べながら、飲みながら、テレビを見ながらなど、別のことをしながら学習するのはやめましょう。

## 2 学習中に気をつけること

- (1) 正しいしせいで学習しましょう。
- (2) えんぴつの持ち方に気をつけましょう。
- (3) 字は、正しくていねいに書きましょう。
- (4) 間ちがえたところのやり直しをかならずしましょう。
- (5) わからないところは、教科書、じ書、学校で使ったノートで調べましょう。



## 3 学習後に気をつけること

- (1) 連らく帳を見て、次の日のじゅんびをしましょう。
- (2) えんぴつはかならずけずり、<sup>ふでばこ</sup>筆箱の中身をそろえましょう。

#### 4 筆箱の中身は次のようにそろえましょう。

※記名をしましょう。

筆箱・・・中身がすぐに取り出せるものを使う。

学習にひつようなないかざりなどはつけない。

赤・青えんぴつ・ネームペン・・・カラーペンは使わない。

ネームペンは、よくうつるものを準備する。

定規・・・目盛りがはっきり見える物を使う。

折りたたみ式でないものを使う

えんぴつ・・・5・6本（けずっておく）準備する。

かざりのついたものや、短すぎるものは、使わない。

消しゴム・・・よく消えるものを使う。

本体とカバーに名前を書く。

#### 5 進んで自主学習（予習・復習・調べ学習など）に取り組みましょう。

〈例〉

○ 国語・・・漢字練習（ドリルや教科書を見て、ていねいに練習する。）

音読（場面や気持ちを考えて音読する。）

意味調べ・日記 など

○ 算数・・・計算練習（ドリルや教科書を使って、くり返し練習する。）

テストやプリントのまちがいなおし

用具の使い方の練習（三角定規・コンパス・分度器）

その日授業で学習した問題をもう一度解く。

○ 社会・・・学習した内容に関係あることを本で調べる。

教科書や資料集を読む。

○ 理科・・・教科書を読む。

授業で学習したことをまとめる。

